金城学院大学　シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	37640001
授業科目名(Course name)	室内アンサンブルＡ		
担当者(Instructors)	髙橋 直史		
開設学部学科(Department)	文学部　音楽芸術学科	科目分類番号(Course classification number)	263
開講クラス(Class)	音３	開講形態 (Course format)	演習
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	前期 金曜１限	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費（円）(Experiment/training fee (yen))		履修者数上限（名）(Maximum number of students)	

他学部他学科生履修不可(No other undergraduate departments students can study)

■授業の概要(Course outline)

管楽器のみのアンサンブルではなく、管楽器とピアノが一緒に演奏する上での注意点を学ぶ。
お互いの音を聴きあう能力や人としての協調性を磨く。
【実務経験】 オーケストラや吹奏楽での指揮、室内楽分野での演奏経験豊富な教員が、その経験を生かして実際の演奏現場でしか得られない演奏のノウハウなどを交えながら講義する。

■到達目標(Course goals)

小編成アンサンブルの演奏上での注意点を学び理解することができる。

■履修上の留意点(Important points)

実技試験成績上位者。

■学位授与方針 (Diploma policy)

１．知識・理解

音楽芸術に関する専門的知識と演奏技能を身につけるとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。 ◎

２．汎用的技能

日本語や英語で多様な人々とコミュニケーションを行うとともに、音楽演奏を通じて様々な楽想を適切に表現し伝えることができる。 ◎

３．態度・志向性

自らを律し、他者と協働して目標の実現のために行動できるとともに、向上心を持って学び続けることができる。 ◎

■授業計画(Lesson plan)

1. 作曲家、作品に対する解釈（バロックⅠ）
2. タイミング、ピッチの習得
3. バランスの習得
4. 様々なテンポへの対応力の習得
5. バロックⅠ作品のまとめ
6. 作曲家、作品に対する解釈（バロックⅡ）

7. 旋律の歌い方
8. ハーモニーの作り方
9. 伴奏時の注意（リズム打ち）
10. バロックⅡ作品のまとめ
11. 作曲家、作品に対する解釈（バロックⅢ）
12. 様々な拍子の変化への対応
13. 音色の変化への対応
14. バロックⅢ作品のまとめ
15. 発表とまとめ

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)

担当するパートがしっかり演奏できるように事前に練習しておく。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)

・レッスンの内容をしっかり身につけられるよう各自で復習・自主練習を行うこと。
・課題に対するフィードバックは授業内もしくはmanabaにて行う。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)

・テキスト：各自の楽器と技量に応じて適宜選択する。
・参考書・参考資料等：各自の楽器のＤＶＤ、ＣＤを視聴する。

■評価方法(Evaluation method)

演奏発表　70%

レポート　30%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)

授業後